

総体予選第12地区大会

女子団体が県大会出場権獲得！！

4月11日から3日間総体12地区予選が行われ女子団体が総体千葉県予選の出場権を獲得しました。

トーナメントのベスト4に入った4校に出場権が与えられ（内上位2校は関東大会県予選に出場）、その他の学校は5月のサバイバルシリーズで残り出場枠をかけて争うことになります。12地区は上位シード校の実力が強く、また下位チームのレベルも年々アップしておりできればサバイバルシリーズの前に出場権を確保しておきたいところでした。



ベスト4をかけた東葛飾高校戦、ダブルスの岡田さん武藤さんの2年生ペアがまず1勝。続く第1シングルスの花島さんの試合、相手の選手はかなりの実力者、練習試合時に3年の本山さんが作成した相手選手の分析ノートも参考に力を尽くしましたが残念ながら敗れてしまいました。勝負の第2シングルス、相手は2年生ながら硬式経験のある選手、強打に圧倒されあっという間に0-3になってしまいました。しかしそこから雨宮さんが持ち前の粘り強さを発揮しはじめ5-3と大逆転に成功！そのあと追いつかれたものの最後は6-6からのタイブレークを7-4でとり県大会のチケットを勝ち取ることができました。試合後極度の緊張感から解放された雨宮さんをはじめ、応援していた部員たちも大粒の涙を流していました。出場選手だけではなく、審判や応援、相手選手の観察分析などそれぞれの部員が見事に役割をこなし、全員で掴み取った勝利です。



準々決勝	県柏（5シード）	2-1	東葛飾高校（4シード）
	D 岡田武藤	6-2	
	S1 花島	1-6	
	S2 雨宮	7-6	
		(4)	



準決勝	県柏（5シード）	0-3	柏陵高校（1シード）
	D 笹崎武藤	0-6	
	S1 花島	0-6	
	S2 雨宮	1-5（打ち切り）	

3位決定戦	県柏（5シード）	0-2	市立柏高校（3シード）
	D 岡田武藤	4-6	
	S1 花島	2-6	
	S2 雨宮	5-3（打ち切り）	

個人戦ではダブルスで佐藤さん武藤さんペア、シングルス本戦では花島さん、雨宮さん、岡田さんが初戦を突破しました。特に花島さんの初戦はプレイ内容が素晴らしく、高校生活のベストマッチだったと思います。